

海外の食品安全情報の 収集と提供

(輸入食品の安全性確保対策について)
令和4年度輸入食品監視指導計画

国立医薬品食品衛生研究所
安全情報部第二室長 窪田邦宏
2022年1月26日



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

国立医薬品食品衛生研究所 安全情報部

食の安全に係る
問題が相次ぐ



- ◆ 食の安全確保のための国の対策
2003年 食品安全基本法の制定、食品衛生法等の改正
食品安全委員会設立
厚生労働省 医薬食品局食品安全部への組織改編

1996	腸管出血性大腸菌O157集団感染
1999	ベルギー産鶏卵や鶏肉から高濃度のダイオキシン
2000	低脂肪乳の黄色ブドウ球菌毒素による食中毒事件
2001	国内でBSE発生及び関連する偽装表示問題
2002	指定外添加物を使用した違反事件続出 (TBHQ, n-ブタノール等)
2002	中国産冷凍野菜から基準値を超える残留農薬検出 (クロルピリホスなど)
2002	無登録農薬の違法使用・販売 (ダイホルタン、プリクトランなど)
2002	高温で調理する食品中のアクリルアミド生成に関する報告
2002	中国産ダイエット用健康食品による肝機能障害や甲状腺障害による被害報告

- ◆ 国立医薬品食品衛生研究所
2003年4月 「化学物質情報部」再編 → 「安全情報部」発足
発足時構成 (現在は食品に関する情報)
第一室：医薬品 → 医薬安全科学部へ(2018年4月)
第二室：食品微生物
第三室：食品化学物質
第四室：化学物質 → 安全性予測評価部へ(2015年4月)
第五室：ネットワーク → 医薬安全科学部へ (2007年4月)



National Institute of Health Sciences

安全情報部各室の基本業務の一部

- 第一室：
 - 食品規格の国際整合に係る情報収集
 - 厚生労働省のCODEX対応支援等
- 第二室：
 - 食品安全情報（微生物）【隔週】
 - 厚生労働省依頼の情報収集作業（肉の生食の危害分析、
食品への異物混入調査等）
 - 緊急時の情報収集・提供（海外アウトブレイク・回収情報等）
- 第三室：
 - 食品安全情報（化学物質）【隔週】
 - 厚生労働省依頼の情報収集作業（ヒスタミン等）
 - 緊急時の情報収集・提供（メラミン等）



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

食品安全情報

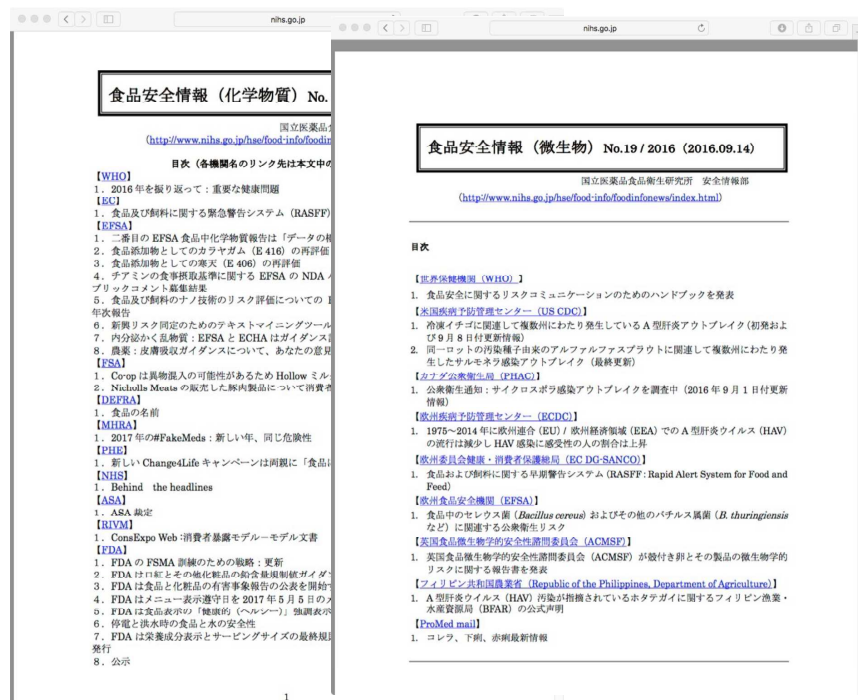
（食品関連の海外情報収集と発信）



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

食品の安全性に係わる海外の関連情報の収集と提供 「食品安全情報」（隔週刊）

- 2003年4月～
- 隔週刊
- 食品の安全に係わる国際機関や各国規制機関・評価機関の最新情報・アラート情報・リスク評価情報等及び関連文献を情報収集
- 英文内容を要約翻訳して日本語で提供
- Webページに収載



<https://www.nihs.go.jp/dsi/food-info/foodinfonews/index.html>



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

食品微生物関連海外情報の収集



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

食品微生物関連の情報収集

- ・ 緊急性の高い情報
- ・ 必要性の高い情報
- ・ 信頼性の高い情報
- ・ 継続的に収集すべき情報



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

食品微生物関連の情報収集

1. 緊急性の高い情報

- ・ 短時間で被害が世界の広範囲に拡大する可能性が考えられる事例
- ・ 該当食品が日本へ輸入されている、もしくはその可能性が考えられる事例
- ・ 日本においても類似被害が存在する事例



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

食品微生物関連の情報収集

2. 必要性の高い情報

- 将来的に日本に輸入される可能性がある食品等
- 日本においても類似被害の可能性が考えられる事例
- 日本の食品においても応用が可能である研究報告や安全規格基準等



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

食品微生物関連の情報収集

3. 信頼性の高い情報

- 国際機関
[世界保健機関（WHO）、国連食料農業機関（FAO）、国際獣疫事務局（OIE）、欧州食品安全機関（EFSA）等]
- 各国政府機関
[米国（US FDA、USDA、CDC）、カナダ（PHAC、CFIA）、欧州各国、オーストラリア、ニュージーランド等]
- 各国研究機関
[国立研究機関、大学等]



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

食品微生物関連の情報収集

4. 継続的に収集すべき情報

- ・ 今後も長期にわたり継続する可能性がある事例
- ・ 治療法、疾患原因物質の制御法、衛生確保対策などが確立されていない、もしくは更なる改善の必要性がある事例
- ・ 各国における各種サーベイランスデータ



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

食品微生物関連の情報収集方法



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

食品微生物関連の情報収集方法

- Web上の公的機関発表情報の閲覧
- 情報提供サイトの閲覧
- Web上の主要学術雑誌の閲覧
- メーリングリスト等の利用
- 論文検索サービスの利用
- 一般ニュースサイトの閲覧・検索
- 検索サービス利用によるWeb検索
- 各国関係者からの情報提供



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

食品微生物関連の情報収集方法

1. Web上の公的機関発表情報

- 基本閲覧サイト例

国際機関：

世界保健機関（WHO）

国連食料農業機関（FAO）

国際獣疫事務局（OIE）

欧州委員会（EU）

欧州疾病予防管理センター（ECDC）

欧州食品安全機関（EFSA）

等



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

食品微生物関連の情報収集方法

1. Web上の公的機関発表情報

- 基本閲覧サイト例

各国政府機関 1 :

北米： 米国食品医薬品局（US FDA）
米国農務省（USDA）
農務省食品安全検査局（USDA-FSIS）
農務省動植物検疫局（USDA-APHIS）
米国疾病予防管理センター（US CDC）
カナダ保健省（Health Canada）
カナダ公衆衛生局（PHAC）
カナダ食品検査庁（CFIA） 等



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

食品微生物関連の情報収集方法

1. Web上の公的機関発表情報

- 基本閲覧サイト例

各国政府機関 2 :

ヨーロッパ： 欧州委員会 健康・食品安全総局（EU DG SANTE）
欧州食品安全機関（EFSA）
欧州疾病予防管理センター（ECDC）
英国保健安全保障局（UK HSA）
【旧 英国健康保護庁（UK HPA）】
--伝染病報告週報（CDR Weekly）
英国食品基準庁（UK FSA）
スコットランド保健保護局（HPS）
スコットランド食品基準庁（FSS）
アイルランド保健省（FSAI）
フィンランド食品安全局（Evira） 等



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

食品微生物関連の情報収集方法

1. Web上の公的機関発表情報

- 基本閲覧サイト例
各国政府機関 3 :

オセアニア :

オーストラリア・ニュージーランド食品基準局 (FSANZ)

オーストラリア保健・高齢者担当省 (DHA)

ニュージーランド食品安全局 (NZFSA)

ニュージーランド一次産業省 (MPI) 等



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

食品微生物関連の情報収集方法

1. Web上の公的機関発表情報

- 基本閲覧サイト例

研究機関 :

米国農務省 農業研究局 (USDA-ARS)

米国農務省 経済調査局 (USDA-ERS)

オランダ国立公衆衛生環境研究所 (RIVM)

ドイツ連邦リスクアセスメント研究所 (BfR)

フランス国立公衆衛生監視研究所 (InVS)

デンマーク国立血清学研究所 (SSI)

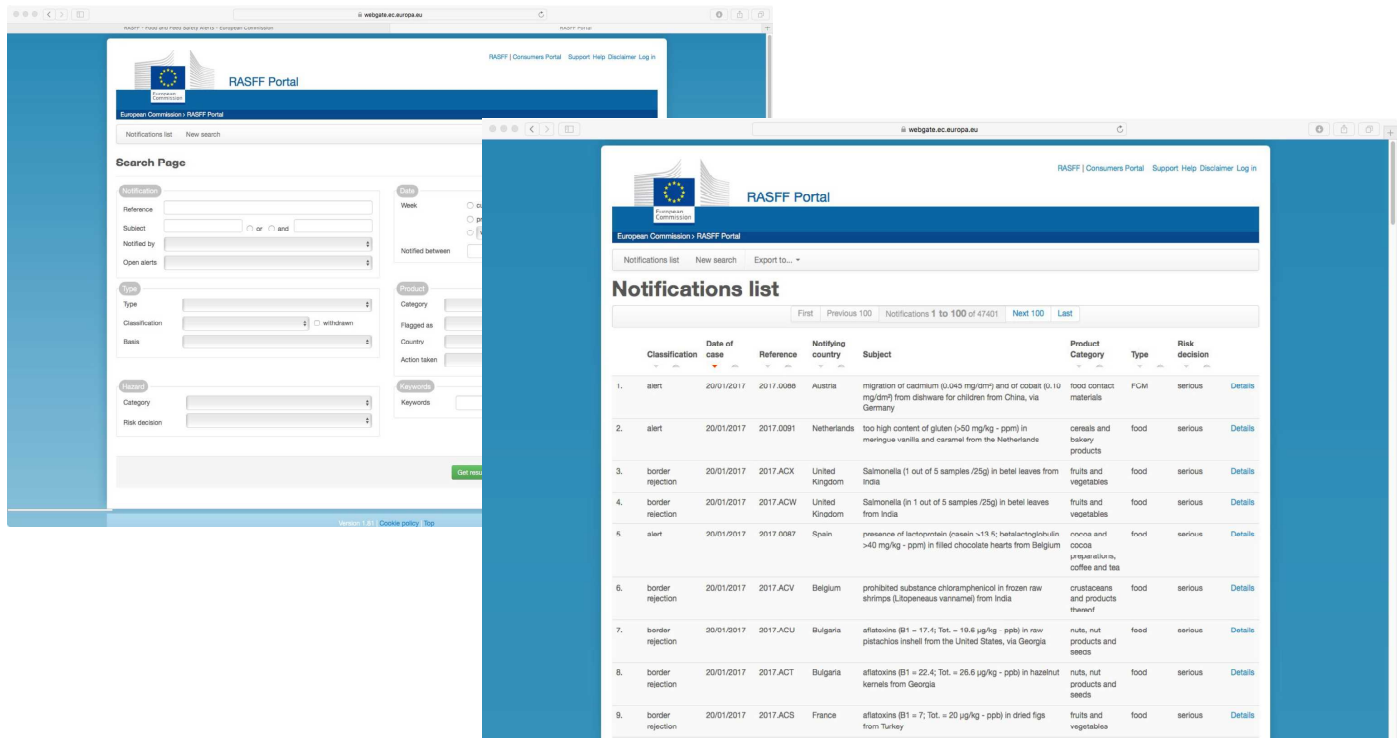
ロベルト・コッホ研究所 (RKI) 等



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

RASFF (Rapid Alert System for Food and Feed)

[https://ec.europa.eu/food/safety/rasff_en]



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

食品微生物関連の情報収集方法

2. 情報提供サイトの閲覧

例：

1. CIDRAP

(University of Minnesota)

2. ProMED-mail

(International Society for Infectious Diseases)

3. Food Safety News

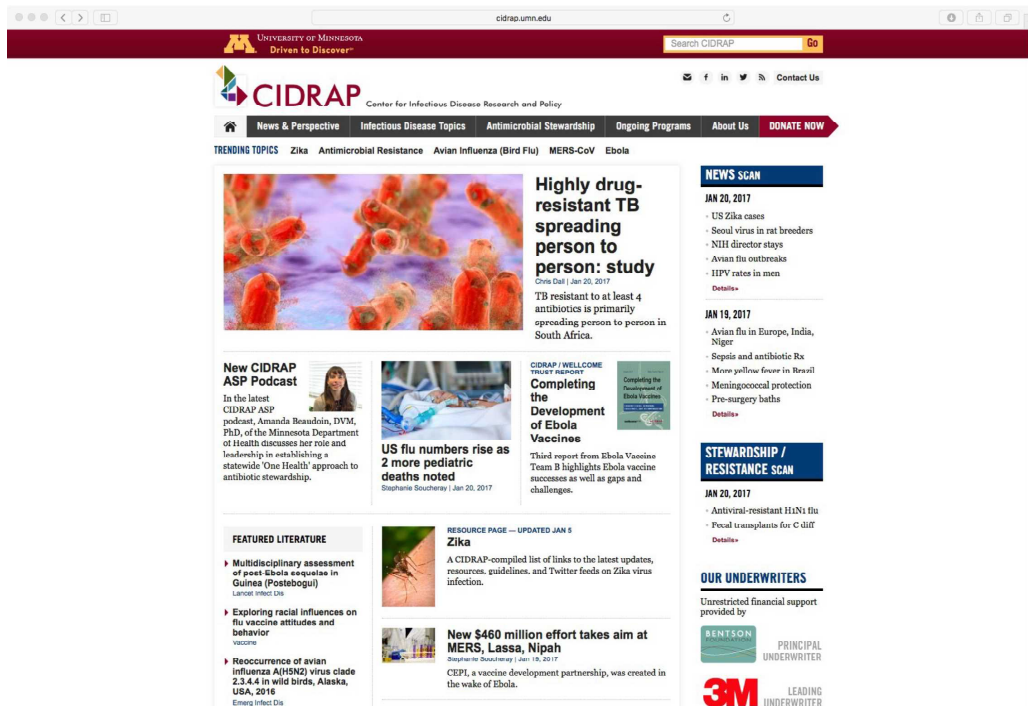
等



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

CIDRAP(Center for Infectious Disease Research and Policy)

[<https://www.cidrap.umn.edu>]



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

ProMED-mail

[<https://promedmail.org>]



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

Food Safety News

[<https://www.foodsafetynews.com>]



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

食品微生物関連の情報収集方法

3. Web上の主要学術雑誌の閲覧

- 基本閲覧学術誌

Journal of Food Protection, Foodborne Pathogens and Disease, International Journal of Food Microbiology, Epidemiology and Infection, Nature, Lancet, SCIENCE, JAMA (Journal of American Medical Association), New England Journal of Medicine, etc.

等を定期的に閲覧



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

Eurosurveillance

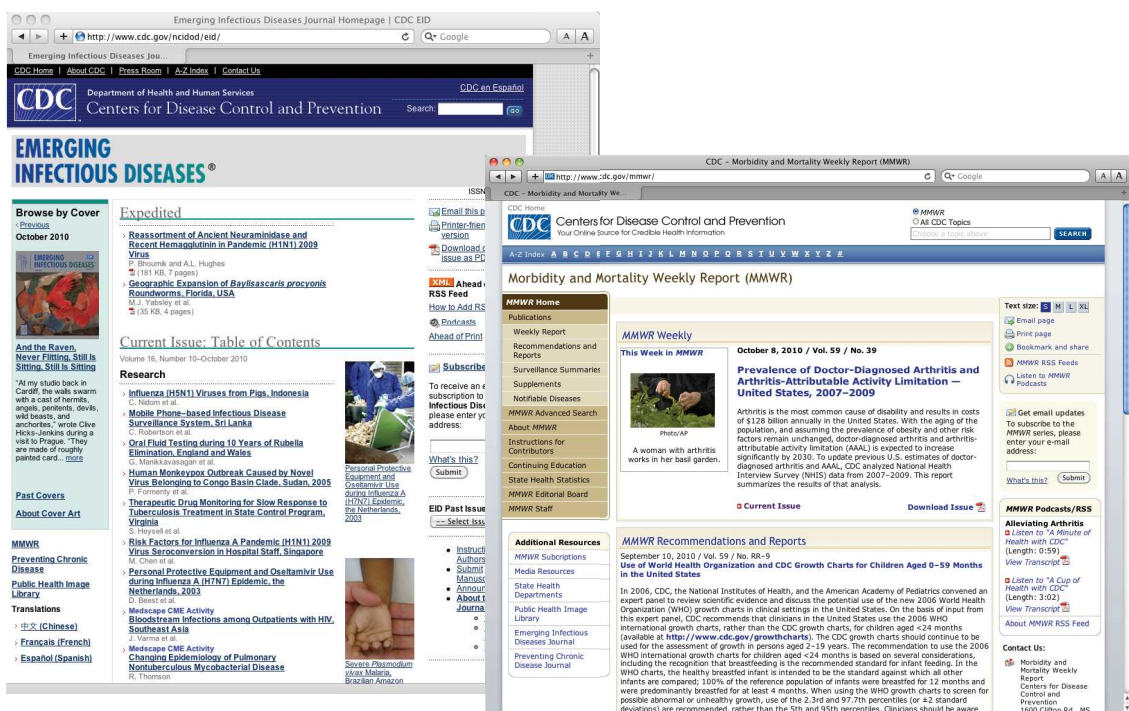
[<https://www.eurosurveillance.org>]



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

Emerging Infectious Diseases (EID) Morbidity and Mortality Weekly Report (MMWR)

[<https://www.cdc.gov>]



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

食品微生物関連の情報収集方法

4. メーリングリスト等の利用

- 登録型メーリングリスト (List-serve)
ProMED-mail, CDR weekly,
Eurosurveillance, FDA Recall, etc.
- Web更新メール (Newsletter等)
EC Health&Consumer Protection
FDA, USDA, EFSA, NZFSA, etc.

等



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

食品微生物関連の情報収集方法

5. 論文検索サービスの利用

- キーワード検索（疾病名や原因菌名等）を利用した学術研究関連情報の収集

利用サービス例：

PubMed, Google Scholar, Scirus等



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

食品微生物関連の情報収集方法

6. 一般ニュースサイトの閲覧

7. 検索サービス利用によるWeb検索 Google, Bing等

8. 各国関係者からの情報提供



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

食品微生物情報の発信

- 隔週にて食品微生物・食品化学物質情報と共同で「食品安全情報」を発行。当研究所Webページからpdfファイルがダウンロード可能

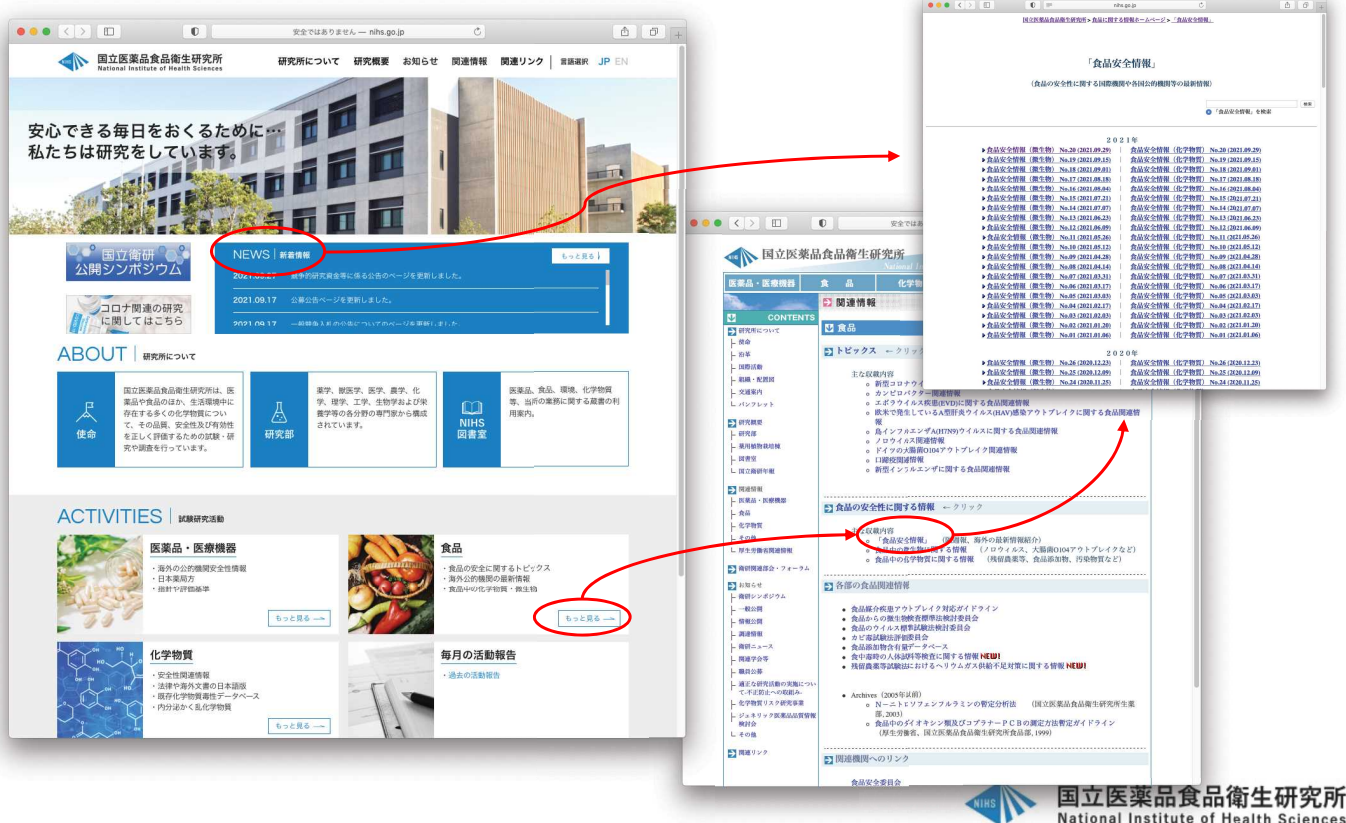
当所Webサイトの検索ウィンドウから全ての号の内容の全文検索が可能



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

食品安全情報

[<https://www.nihs.go.jp/dsi/food-info/foodinfonews/index.html>]



緊急時における情報提供

○**緊急性の高いもの**に関しては当研究所に特設Webページやリンク集を作成して掲載

例：

- ・ **新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）に関する食品安全関連情報**
- ・ **欧米で発生しているA型肝炎ウイルス（HAV）感染アウトブレイクに関する食品関連情報（例：冷凍フルーツ、イチゴ、ベリー類）**
- ・ **新型インフルエンザに関する食品関連情報、国内外情報リンク集**
- ・ **欧州の大腸菌O104アウトブレイクに関する情報**
- ・ **食品安全情報で紹介した海外のノロウイルス関連情報**
- ・ **鳥インフルエンザと食品に関するWHOからの情報**
- ・ **中国産冷凍餃子による健康被害（メタミドホス）**
- ・ **中国産粉ミルクのメラミン汚染による健康被害**

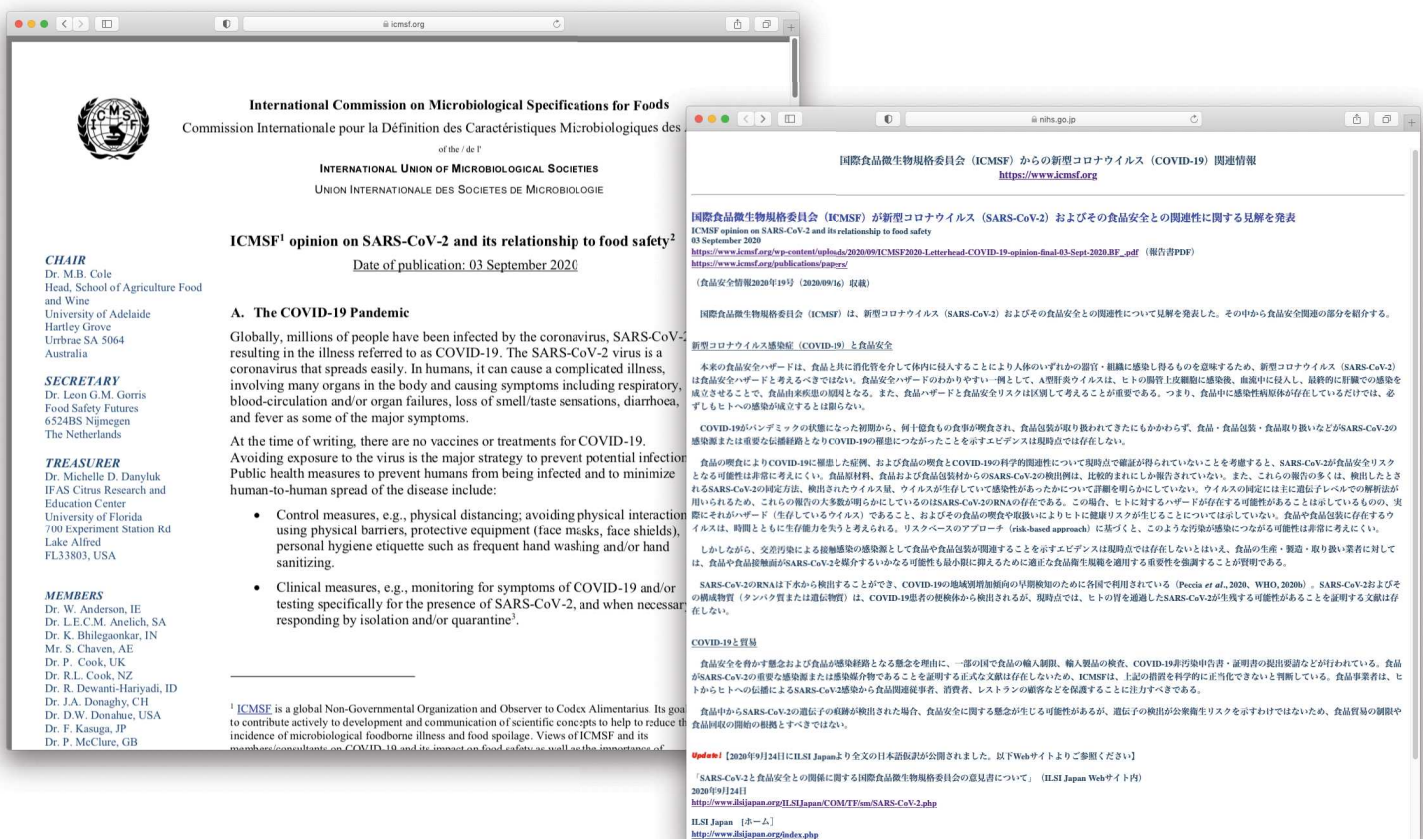
新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）に関する食品安全関連情報

[<https://www.nihs.go.jp/dsi/food-info/microbial/2019-nCoVindex.html>]



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）に関する食品安全関連情報



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

欧米で発生しているA型肝炎ウイルス（HAV）感染アウトブレイクに関する食品関連情報

国立医薬品食品衛生研究所

欧米で発生しているA型肝炎ウイルス(HAV)感染アウトブレイクに関する食品関連情報

(国立医薬品食品衛生研究所安全情報部)

国内機関発信情報

- ▶ 厚生労働省 検疫所
 - 医療関係者向け最新ニュース (←頻りに更新されていますので最新情報についてはこちらのリンクをご確認ください)
 - 2013年06月30日更新 ヨーロッパでA型肝炎の患者が増加しています
 - デンマーク、英国、ドイツ、オランダ、ノルウェー、スウェーデンにおけるエジプトから帰国した観光客でのA型肝炎の増加 2012年11月～2013年3月
 - 2013年04月23日更新 北欧でA型肝炎の患者が増加しています (更新1)
 - 2013年04月17日更新 北欧でA型肝炎の患者が増加しています

各国政府機関発信情報

- ▶ 米国食品医薬品局 (US FDA)
 - [FDAによる調査の最新情報] FDA Investigates Multistate Outbreak of Hepatitis A Illnesses Associated with Pomegranate seeds from Turkish Importer (2013年6月29日)
 - FDA to detain pomegranate seeds offered for import from Coknur of Turkey / Consumers' pomegranate seeds may contain Hepatitis A virus (2013年6月29日)
 - [日本語要約] 米国食品医薬品局 (US FDA) はA型肝炎ウイルス感染の可能性があるトルコ産ザクロの輸入禁止を決定 (2013年6月29日付更新情報)
 - Seaside Fruit Company Recalls Woodstock Frozen Organic Pomegranate Kernels Due To Possible Health Risk (2013年6月26日)
 - [日本語要約] Seaside Fruit CompanyがA型肝炎ウイルス感染の可能性がある冷凍ザクロ製品を回収 (2013年6月26日付更新情報)
 - UPDATED RELEASE #3 UPC Code Clarification Townsend Farms, Inc. Expands Voluntary Limited Lot Recall of Frozen Organic Antioxidant Blend, 3 lb. Bag (2013年6月28日)
 - [日本語要約] Townsend Farms社がA型肝炎ウイルス感染の可能性がある冷凍ベリー・ザクロ製品 (Organic Antioxidant Blend) の回収対象を拡大 (2013年6月28日付更新情報)
 - Townsend Farms Voluntarily Recalls Limited Lots of Frozen Organic Antioxidant Blend Products Due to Possible Health Risk (2013年6月4日)
 - [日本語要約] Townsend Farms社がA型肝炎ウイルス感染の可能性がある冷凍ベリー・ザクロ製品 (Organic Antioxidant Blend) を自主回収 (2013年6月4日付更新情報)
- ▶ 米国疾病予防管理センター (US CDC)
 - Multistate outbreak of hepatitis A virus infections linked to pomegranate seeds from Turkey (Final Update) (2014年9月15日)
 - [日本語要約] トルコからの輸入ザクロに関連して複数州にわたり発生したA型肝炎アウトブレイク (2014年9月15日付最終更新) **NEW!**
 - Multistate outbreak of hepatitis A virus infections linked to pomegranate seeds from Turkey (2013年9月3日)
 - [日本語要約] トルコからの輸入ザクロに関連して複数州にわたり発生しているA型肝炎アウトブレイク (2013年9月3日付更新情報)
 - Multistate outbreak of hepatitis A virus infections linked to pomegranate seeds from Turkey (2013年8月16日)
 - [日本語要約] トルコからの輸入ザクロに関連して複数州にわたり発生しているA型肝炎アウトブレイク (2013年8月16日付更新情報)
 - Multistate outbreak of hepatitis A virus infections linked to pomegranate seeds from Turkey (2013年8月2日)
 - [日本語要約] トルコからの輸入ザクロに関連して複数州にわたり発生しているA型肝炎アウトブレイク (2013年8月2日付更新情報)
 - Multistate outbreak of hepatitis A virus infections linked to pomegranate seeds from Turkey (2013年7月9日)
 - [日本語要約] トルコからの輸入ザクロに関連して複数州にわたり発生しているA型肝炎アウトブレイク (2013年7月9日付更新情報)
 - Multistate outbreak of Hepatitis A infections associated with "Townsend Farms Organic Antioxidant Blend" frozen berry and pomegranate mix (2013年6月25日)
 - [日本語要約] 冷凍ベリー・ザクロ製品に関連して複数州にわたり発生しているA型肝炎アウトブレイク (2013年6月25日付更新情報)
 - Multistate outbreak of Hepatitis A infections potentially associated with "Townsend Farms Organic Antioxidant Blend" frozen berry and pomegranate mix (2013年6月6日)
 - [日本語要約] 冷凍ベリー・ザクロ製品に関連して可能性がある複数州にわたるA型肝炎アウトブレイク (2013年6月10日付更新情報)
- ▶ カナダ公衆衛生局 (PHAC)
 - Public Health Notice: Hepatitis A illness in the U.S. associated with product purchased by Canadians in the U.S. (2013年6月10日)
 - 公衆衛生通知: カナダ人が米国で購入した製品に関する通知 (米国で発生しているA型肝炎アウトブレイクに関連)
- ▶ 欧州疾病予防管理センター (ECDC)
 - Epidemiological update: outbreak of hepatitis A virus infection in four Nordic countries (2013年8月6日)
 - [日本語要約] 北欧4か国で発生しているA型肝炎アウトブレイク (2013年8月6日付更新情報)
 - Joint ECDC-EFSA assessment: outbreak of hepatitis A virus infection in residents and travellers to Italy (2013年5月28日)
 - [日本語要約] イタリアの住民と旅行者の間で発生しているA型肝炎のアウトブレイクに関する評価 (2013年5月28日)

国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

新型インフルエンザに関する食品関連情報

WHO、FAO、OIE、CDC等から発信される最新情報のうち、食品および食品生産動物に関するもの（声明、見解、助言、調査結果、関連研究、Q&A等）をピックアップして翻訳要約し、関連各機関に緊急情報として毎日配信を行った。さらにその情報を当研究所特設Webページから一般への情報提供を行った。また関連情報へのリンク集サイトも作成した。

新型インフルエンザに関する食品関連情報

新型インフルエンザに関する食品関連情報

新型インフルエンザに関する食品関連情報
(国立医薬品食品衛生研究所安全情報部)

リンクページ

- ▶ **新型インフルエンザ関連情報リンク**
新型インフルエンザに関する主な最新情報のリンク

「食品安全情報」で紹介した新型インフルエンザに関する食品関連情報（日本語要約有、一部リンクあり）

国際機関発信情報

- ▶ **国連食料農業機関 (FAO) / 世界保健機関 (WHO) / 国際獣疫事務局 (OIE) / 世界貿易機関**
 - インフルエンザA (H1N1) と豚肉の安全性に関するFAO/WHO/OIE/WT0の共同声明 (2009年5月21日)
- ▶ **国連食料農業機関 (FAO) / 世界保健機関 (WHO) / 国際獣疫事務局 (OIE)**
 - インフルエンザA (H1N1) と豚肉の安全性に関するFAO/WHO/OIEの共同声明 (2009年4月30日)
- ▶ **国連食料農業機関 (FAO) / 世界保健機関 (WHO) : INFOSAN**
 - ヒトにおけるA/H1N1インフルエンザアウトブレイク：ヒトと動物との接点 (2009年4月30日)
- ▶ **世界保健機関 (WHO)**
 - 飼育動物のパンデミックインフルエンザウイルスへの感染 (2009年11月5日)
 - インフルエンザA (H1N1) - update 11.12 (カナダのブタ群の感染に言及) (2009年5月3日)
 - 豚インフルエンザFAO (Weekly epidemiological record, No. 18, 2009, 84) (2009年5月11日)
 - WHOのバーチャルプレスカンファレンスにおける質疑応答：食品関連 (2009年5月3日) : WHOサイトへのリンク
 - WHOによるガイダンスのリストページ：WHOサイトへのリンク
 - 手洗いによる感染防御 (手洗い指導パンフレット) (2009年5月2日) : WHOサイトへのリンク
- ▶ **国連食料農業機関 (FAO)**
 - 7面島からインフルエンザH1N1ウイルスを検出：感染拡大の可能性 (2009年8月27日)
 - 各国におけるA/H1N1ウイルスのモニタリング強化を要請 (2009年5月4日)
 - FAOが新型A/H1N1インフルエンザウイルスはブタで検出されていないと発表：FAOは常時A/H1N1の状況を監視
 - ヒトにおけるH1N1による緊急事態へのFAOの対応 (2009年4月27日)
- ▶ **国際獣疫事務局 (OIE)**
 - 米国のブタ群における2009年パンデミックA/H1N1 インフルエンザアウトブレイク - 速報, 2009年11月3日付 (2009年11月3日)
 - ノルウェーのブタ群におけるパンデミックインフルエンザA/H1N1 2009 アウトブレイク - 速報No.3, 2009年10月12日
 - カナダの7面島におけるパンデミックA/H1N1(2009)アウトブレイク - 速報, 2009年10月23日付 (2009年10月29日)
 - アイスランドのブタ群におけるパンデミックインフルエンザA/H1N1 ウイルスアウトブレイク - 速報, 2009年10月10日
 - 英国 (北アイルランド) のブタ群におけるパンデミックインフルエンザA/H1N1(2009)アウトブレイク - 速報, 2009年10月10日
 - チリの7面島におけるインフルエンザA/H1N1アウトブレイク - 速報No.1, 2009年8月13日付 (2009年9月13日)
 - チリの7面島におけるインフルエンザA/H1N1アウトブレイク - 速報, 2009年8月21日付 (2009年8月27日)
 - 世界保健機関 (WHO) が正式にインフルエンザの世界流行の警戒レベルをフェーズ6に引き上げ：新型A/H1N1または新型A/H1N1インフルエンザの伝播においても動物との関連は示されていない (2009年6月11日)
 - 防疫目的で動物の殺処分を行う際はOIEの国際基準に従って人道的に行うことを提唱 (2009年5月20日)
 - ヒトからブタへの「A/H1N1」ウイルス伝播の確認後にとらえられている貿易制限に対する国際獣疫事務局 (OIE) のコメント (2009年5月4日)
 - カナダのブタにおける「A/H1N1」検出に関するコメント (2009年5月4日)
 - A/H1N1インフルエンザ対策としてのブタの殺処分は不適切 (2009年4月30日)
 - ブタおよびブタ由来製品の国際流通の安全性に対するOIEの見解 (2009年4月28日)

各国政府機関発信情報

新型インフルエンザ関連情報リンク

新型インフルエンザに関する主な最新情報は以下のページから入手可能です。

- ▶ **首相官邸**
 - [新型インフルエンザへの対応](#)
- ▶ **厚生労働省**
 - [新型インフルエンザ新着情報](#)
 - [新型インフルエンザ対策関連情報](#)
 - [食品安全情報](#)
 - [新型インフルエンザに係る豚肉の安全性について](#)
- ▶ **農林水産省**
 - [新型インフルエンザ関連情報](#)
- ▶ **食品安全委員会**
 - [新型インフルエンザ（インフルエンザA/H1N1）に関連する情報](#)
 - [新型インフルエンザに関する食品安全委員会委員長の見解（平成21年4月30日改正）](#) [PDF]
 - [メキシコ及び米国におけるインフルエンザ様疾患の発生状況に関する厚生労働省からのお知らせ](#) [PDF]
- ▶ **国立感染症研究所**
 - [感染症情報センター](#)
 - [パンデミック（H1N1）2009](#)
- ▶ **世界保健機関（WHO：World Health Organization）**
 - [Global Alert and Response \(GAR\)](#)
 - [Pandemic\(H1N1\)2009](#)
 - [Pandemic\(H1N1\)2009 guidance documents](#)
- ▶ **国連食料農業機関（FAO：Food and Agriculture Organization of the United Nations）**
 - [越境性植物病害虫緊急予防システム（EMPRES: Emergency Prevention System）：Influenza A\(H1N1\)](#)
 - [Newsroom（最新情報2009年8月27日）](#)
- ▶ **国際獣疫事務局（OIE）**
 - [Press Releases（最新情報2009年9月3日）](#)
- ▶ **Flugov（米政府）**
- ▶ **米疾病予防管理センター（CDC：Centers for Diseases Control and Prevention）**
 - [2009 H1N1 Flu](#)
- ▶ **米食品医薬品局（US FDA：Food and Drug Administration）**
 - [2009 H1N1 \(Swine\) Flu Page](#)



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

食品に関する鳥インフルエンザ関連情報 (WHO発信)

- ・ 食品安全における鳥インフルエンザ関連の各種情報がWHOから必要に応じて提供されており、それらの最新情報を要約翻訳して、食品安全情報及び当研究所Webページより情報発信を行った。



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

継続した情報収集の重要性

- 単発的な調査ではその後の経過をフォローすることが不十分となる
- 日常的に情報を継続してモニターすることにより最新情報に対応した迅速な対応が可能となる



継続した情報収集が重要



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

海外の大規模食中毒アウトブレイクや
製品回収情報等の探知



- 国立感染症研究所
- 厚生労働省 医薬・生活衛生局食品監視安全課
輸入食品安全対策室
食中毒被害情報管理室

- 海外の患者情報
- 関連製品情報
- 国内における同様の被害報告の有無
- 関連製品の日本への輸入実績
- WHO INFOSANからの情報

等の情報共有



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

例：ピーナッツバターおよびピーナッツバター含有製品によるサルモネラアウトブレイク (米国およびカナダ2008～2009)

- 2008年11月～2009年4月
- 米国46州およびカナダ
- 患者700人以上（死亡9人）
- サルモネラ（*Salmonella* Typhimurium）
- 汚染源はピーナッツバターおよびその含有製品
- 汚染されたピーナッツ加工品を原材料として購入し製造された製品は多岐にわたり、200社以上の企業が2,100種類以上の製品の自主回収を行った。
- 回収対象製品の一部は日本にも輸入されており、回収措置が取られた。

[食品安全情報2009年2～8、18、20号

(2009.01.14～04.08、08.26、09.24)で紹介]



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences

国立医薬品食品衛生研究所の食品関連情報

[<https://www.nihs.go.jp>]

The collage displays several screenshots from the NIHS website. Key highlighted sections include:

- NEWS | 新着情報**: A section for the latest news, dated 2021.09.17, mentioning updates to the public page.
- 食品安全情報**: A page titled "「食品安全情報」" (Food Safety Information) listing various food safety alerts and recalls, including those related to COVID-19 and food safety.
- トピックス**: A "トピックス" (Topics) section featuring articles on COVID-19, food safety, and other relevant topics.
- 食品**: A "食品" (Food) section providing information on food safety, including topics like food safety, food safety, and food safety.



国立医薬品食品衛生研究所
National Institute of Health Sciences